

7月の資源物・ごみ収集日割表

【問い合わせ】清掃センター(☎282-7289)

資源物				燃えないごみ・粗大ごみ	
真崎、村松北、舟石川中丸、外宿2	1日・8日 15日・22日	外宿1	10日・24日	真崎、村松北、権現山寮、真砂寮、原子力機構(荒谷台)	3日・17日
船場、照沼	1日・15日	内宿1、亀下	6日・13日 20日・27日	原子力機構(長堀)、長堀寮、舟石川3、外宿1、外宿2、竹瓦	2日・16日
原子力機構(長堀・荒谷台・箕輪)、須和間、フローレスタ須和間	2日・9日 16日・23日	百塚、内宿2、豊岡、舟石川3竹瓦	6日・20日 13日・27日	緑ヶ丘、南台、豊岡、亀下	7日・21日
緑ヶ丘	2日・16日	舟石川2	7日・14日 21日・28日	百塚、豊白、内宿1、内宿2	6日・20日
白方	9日・23日	南台、川根	7日・21日	白方、岡、原子力機構(百塚)	10日・24日
舟石川1、原子力機構(百塚)	3日・10日 17日・24日	豊白	14日・28日	舟石川1、船場	9日・23日
宿、押延、岡	3日・17日	※各回収日の午前7時から8時30分までに出してください。		宿、川根、照沼、押延、須和間、フローレスタ須和間、原子力機構(箕輪)	14日・28日
燃えるごみ ※祝日の収集も行います。				舟石川2、舟石川中丸	13日・27日
真崎、村松北、白方、宿、岡、原子力機構(箕輪・百塚・荒谷台)、真砂寮、権現山寮、南台、緑ヶ丘、押延、須和間、川根、照沼、豊岡、亀下、フローレスタ須和間					月・木曜日
舟石川1、舟石川2、舟石川3、舟石川中丸、百塚、豊白、原子力機構(長堀)、長堀寮、外宿1、外宿2、船場、竹瓦、内宿1、内宿2					火・金曜日

ふるさと歴訪
〜自然を探して〜

ツクバキンラン〜茨城で発見されたラン〜

「ツクバキンラン(ラン科)〔写真①〕は、キンランの品種として2014(平成26)年に発表されました。茨城県が最初の発見地となったため、このような名が付けられました。現在は茨城県、栃木県、千葉県などに分布することが分かっています。

ツクバキンランは高さが20〜30センチメートルの多年草です。4月から5月にかけて、花茎の先に3〜8個の鮮黄色の花をやや上向きにつけます。キンランとよく似ていますが、ツクバキンランには唇弁(ラン科の植物等に見られる唇状の花弁)が無く、全ての花弁が同一の花被片となり、放射相称の形状で、色も少し黄色が薄いことなどが特徴です。キンラン(写真②)とツクバキンラン(写真③)の花を比べてみると、中央の唇弁部分の形が違っていることが分かります。

発見当初、ツクバキンランの生育は筑波山付近を中心として県南地域に限られたものと思われていました。その後調査が進み、県内の分布が明らかになるにつれて、2017(平成29)年には村内でも数か所の生育地が確認できました。

ツクバキンランが生育している環境は、コナラやヤマザクラ、ヤマツツジ、ヒサカ

「(仮称)歴史と未来の交流館」展示監修委員

安嶋 隆

キなどが混生し、定期的に刈り払いなどの手入れがされている雑木林です。林内ではキンランの集団の中に数個体のツクバキンランが混ざっているほか、ギンランやシュンラン、スマレ類なども生育しています。

雑木林は人が管理せずにいると、シラカシやアオキ、シロダモなどの常緑樹が増えていきます。雑木林が手入れされず、全国的に常緑樹林に変化している傾向にある中、村内でツクバキンランなどが見られる雑木林が残っているのは大変貴重なことです。これからの環境が維持されたいくことを期待しています。



【写真②】キンランの花



【写真①】花茎の先に花をつけるツクバキンラン



【写真③】ツクバキンランの花は唇弁の形が違っている